

# 「経済学はなぜ間違え続けるのか」 ～マルクスもケインズも見逃した経済の2つの法則～



## 講師 木下栄蔵氏

名城大学 都市情報学部 都市情報学科 教授

過去15年間、日本が経験した長期不況は、国民にとって大変な試練であったが、それは、経済学にとっても大変な15年間であった。バブル崩壊の局面では、ケインズの政策をとらなければならないかについては、いまだに明確な経済学上のコンセンサスがあるとはいえない。そもそも主流経済学は、経済の均衡状態を前提にしており、バブルは例外視されてきた。本書は、経済を2つの局面、つまり「通常の経済」と「恐慌の経済」に分けて考えることで、この経済学上の混乱に終止符を打つものである。また、バブルそのものを明確に定義づけることで、その発生と崩壊のメカニズムを明らかにする。

■日時 平成23年8月25日(木) 開場14:15 開演15:00 終了予定17:00

■会場 札幌アспенホテル 2f「アспенA」  
札幌市北区北8条西4丁目5番地 TEL011-700-2111

■参加費用 2,000円

■参加人数 120名(先着順)

■お申し込み方法 別紙「FAX専用申込書」をお送りください。

■お申し込み・お問い合わせ 北海道土木技術会 建設マネジメント研究委員会  
事務局 小賀坂俊昭

tel:011-271-3029 fax:011-271-5115

E-mail:kogasaka@decnet.or.jp

## ■会場案内図

